

来月ボスニアへ 医療チーム派遣

AMDA

民間の国際医療援助団体、AMDA（アジア医師連絡協議会、本部・岡山市）は来月5日、旧ユーゴスラビアのボスニア・ヘルツェゴビナへ第1次医療チームを派遣する。

1月の現地調査で病院の破壊と医療スタッフ不足が深刻なことが分かり、特に被害が大きい首都サラエボとボスニア北部のバニャルカ、同南部のゴラジュデで医療援助を行うことを決めた。是次順三郎医師（60）ら5人を派遣、病院改修や医薬品などの支給にあたるほか、夏以降は現地の医師

を日本に招き、技術指導する。活動は1年を予定しており、6月末には第2次チームを派遣する。

菅波茂代表は「援助はセルビア、イスラム、クロアチアの3勢力に対して均等に行っていく。日本支部以外のメンバーも積極的に派遣したい」としている。